

活動名：第17回福島空港公園杯フットサル大会 U-12

日程：令和5年10月7日（土）・8日（日）

会場：福島空港公園

参加：L100・6年（6名）+L100・5年（2名） 計8名

帯同：熊坂コーチ

サポート：大森コーチ・根本コーチ・貝和コーチ

結果：リーグ戦

VSFC Allez T5 7:1

VSFCシャイネン 8:0

VS安積第三SSS B 7:0

VS行健SSS 6:2

VS岩根SSS G 4:0

VS猪苗代SSS A 3:2

VS常葉SSS 10:0

※予選リーグ1位通過

順位決定戦（決勝戦）

VS富田SSS 9:1

最終順位 1位/16チーム

報告

### テーマ

練習で取り組んできたことを試合に生かすこと。

1対1の攻守において責任を持って対応すること。

受け身にならず先制点を取って自分達のペースに出来るように積極的にプレーすること。

「必ず勝つ」という強い想いを持って全ての試合を全力でやりきること。

### 良かったところ

まず率直に優勝という結果を残せたことが本当に素晴らしいです。

初戦が終わった時には何の手応えも感じられずどうなることかと・・・お陰で初日の夜に私は口内炎を発症しました（どうでもいい情報すみません）

練習で取り組んできたことも2試合目以降は見る事が出来ました。

攻撃では崩し方やセットプレー、守備ではマークやカバーリング、積極的なボール奪取です。最初は質が低かったのですが試合を重ねる中で向上していきました。真剣勝負での経験が大きな成長に繋がるのでとても貴重です。だからこそ全力でやり切ることが大切ですね。選手の皆さんも感じてくれたら嬉しく思います。

全員攻撃・全員守備が出来ていました。

フットサルはGKを除くと4人なのでサッカーのようにFW・MF・DFといった区別はなく4人ともFP（フィールドプレイヤー）になります。

全員攻撃・全員守備が基本になります。

今回前2人、後ろ2人の配置になりましたが攻撃を前の2人に任せるのではなく後ろの2人も参加することを求めました。選手全員から得点したいという意欲が伝わってきました。その思いが多く選手が得点出来たことの結果に繋がったと思います。守備でも前の2人から激しいプレッシャーをかけてくれたことが失点を減らすことに繋がりました。また相手コートでボールを奪えることで時間を掛けずにシュートまでいけるので得点力アップにも繋がりました。

切替の早いフットサルで大変だったと思いますが本当によく走りましたね。

猪苗代SSS Aさんとの試合では先に2失点してしまいました。

10分ハーフの試合で2点のビハインドは大きいのですが諦めずに最後までよく戦ってくれました。

試合前のミーティングで「仮に失点しても落ち込まずに、自分を信じて、仲間を信じて必ず勝てると信じて前だけを見て最後までやり切ろう」と伝えていました。

それをまさに実践してくれた選手達は本当に凄いです。

2失点で心が折れてもおかしくありませんでしたが誰一人下を向く選手はいませんでした。ハーフタイムでも「大丈夫、戦えている。絶対勝つ」と自信ある言葉も聞けて頼もしかったです。(前半に1点を返した時に選手達に負けているからボールをゴールから持ってくるように指示しました。それを後半に逆転した時もやっていました。リードしたら時間を上手に使えばいいのにと感じてしまいましたが、その判断がつかないくらい勝つことだけに集中したんですね。)

また、交代で入った選手達もすぐ試合に入り込み期待以上のプレーをしてくれました。ベンチでも同じ気持ちで戦ってくれていたからだと思います。

そして2人のGK。再三のピンチを体を張ったナイスセーブで防いでくれました。見ている人を惹きつける最高の試合だったのではないかと思います。

富田SSSさんとの決勝戦。

いつも緊張しがちな選手達。これまでの大会も何度か決勝戦では本来の力を発揮出来ずに終わってしまっていました。一抹の不安が・・・。

いざ試合が始まると選手達の表情は自信に満ち溢れ生き生きとプレーしていました。強豪の富田SSSさん相手に気迫で押し込んでいました。全員が出場し、みんな輝いたプレーを見せてくれました。心技体、全てが充実している時の選手達のプレーに只々驚かされました。と同時にこのプレーを全ての試合でやってくだら口内炎が出来ずに済んだのにと感じました。

結果以上に毎試合苦しみながらの優勝でした。

苦しんで苦しんで得た優勝の景色は今まで味わったことのない景色だったのでは

ないでしょうか？

優勝した時の皆さんの笑顔は最高に格好良かったです。

選手の皆さん、優勝おめでとうございます。

勝つ喜びを味わってしまったら負ける悔しさは今まで以上に大きくなります。

設楽コーチから言われたように、この優勝に満足せずに更なる向上心を持ってこれからの活動に取り組んで下さい。

また、応援してくれたご家族、アーシの仲間達がいなければ優勝することが出来ませんでした。感謝の心を忘れないようにして下さい。

6年生も残り半分となってきました。

後悔のないように今後の大会に挑んで下さい。

また、仲間達との時間を大切にして良い思い出を沢山作って欲しいと思います。

#### 課題

集中力の欠如による失点が多かったことが残念です。

自分達で気を付けていれば防ぐことが出来た失点は勿体ないですよね？

修正していきましょう。

相手に合わせてしますところがあります。

優しい選手が多く、これまでの大会も自分達の全力を出すことよりも相手に合わせてしまうところがあります。ピッチの中では全力で戦わないことの方が相手に対して失礼にあたると思います。試合をしてくれる相手を尊敬し、全力でぶつかって行って欲しいと思います。

細かい修正点はありますが、今回は優勝したのでこれぐらいにしておきたいと思います。

#### 出来事

全ての試合を見ることは出来ませんでした。T6チーム、T5チームの試合をL100チームの選手達と応援しながら観戦しました。

試合後にL100チームの選手達に感想を聞くと、T6チームもT5チームも一生懸命プレーしていて凄かったと言っていました。皆さんの頑張る姿がL100チームの選手達にとって良い刺激となり力をもらいました。

また、L100チームの頑張りが皆さんにとっても良い刺激になっていたら嬉しく思います。

コーチの私が言うセリフではないのですが、仲間同士お互いを支えあい、高めあえることが出来るアーシって本当に素晴らしいチームですね。

コーチ：熊坂



